2019年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 西尾商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績 事業実績	主たる					1	事業語	坐 伍			今後の展開・改善点等 備考					
ナネコ			対象者	目 標①			目 標②	得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改				
	市内小規模事業者の経営基盤の安定と改善を支援し、 小規模事業者の育成に努めるため、巡回・窓口相談業	援し、 446件 に努め (うち非会員 33件)		指標	巡回窓口指導延件数(達成度 183.9 %)	指標	課題解決提案件数	常に課題把握からの提案 指導を意識することを続 けている。事業所の経営 改善及び、指導員の資質	総	_ 事実	自己評価	満足度 事 業 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も提案型の指 導を心掛け、経営 革新計画の申請支 援やその他事業計		
巡回・窓口相談指 導事業	務を行う。 情報収集力に乏しい小規模	- 巡回ぶ口指導延行数 1,839件 (うち非会員 111件)	小規模事業者		(建成及 100.0 70)		(建灰及 120.0 70)	成音及び、指導員の負負 向上に繋がった。	合 評 A	業施_評側		* 者 ———		実施方法①	実施方法②	一族ででの他事業計画策定に力を入れる。また、未巡回	0	
	事業者に対し、各種施策の 内容を提供することにより 経営改善を図る。	·課題解決提案件数 63件 ·経営革新承認件数 10件		目標 数値	1,000 実績 1,839 数値	目標 数値	50 実績 数値 63		価	価の	^{目標達成度} 果	の A		現行どおり	現行どおり	る。また、未巡回 事業所への訪問も 積極的に行う。		
	市内小規模事業者を対象に 青色申告の記帳並びに決算・ 申告について年間を通し指	・指導対象者数 50件・指導延日数 332日・指導延回数 793回	数 332日	指標	受託件数(件)	指標		通常の記帳から決算・申 告に関わる実務を習得す ることにより経理面から	総	事実	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	機械的に毎月帳簿 入力等をするだけ でなく、試算表か		
記帳継続指導	導することにより、財務会計としての記帳ではなく、		小規模事業者		(達成度 104.2 %)		(達成度 %)	の経営安定化が図られ た。	合 合 評	業施	A			下げる	+ 15.1.1.0	ら見えてくる数値 - を事業所に理解し		
	経営内容の把握が出来るような記帳方法を習得させ、 小規模事業者の安定·発展を			目標 数値	集績 数値 50	目標 数値	実績 数値		価	価の	^{目標達成度} 果	へ の ———— A	_	実施方法① 	実施方法②	ていただくような 指導をしていきた い。		
		集団指導			集団指導参加者数		 個別指導参加者数	講習会を通じて、小規模			自己評価	温温 満足度	補足	目標①	目標②	来年度以降も引き		
講習会事業	と改善を図るため、国・ 県・市の補助金制度や、経 営計画作成の講習会を開催 し、小規模事業者の経営強 化に寄与する。情報を得る	計11回 延べ参加者160名 (うち経営革新 1回31人) 個別指導 計47回 延べ参加者128名		指標		指標	(達成度 128.0 %)	事業者が経営に必要な知識を身に付け、経営基盤の安定強化を図ることが一できた。	総	事実		事業	THI AC	現行どおり	現行どおり	続き最新の補助金 制度や経営計画作 成の情報等を提供		
									合 評 価	業施 評側 価の	在 括 目標達成度 用	* 者 ————		実施方法①	————————————————————————————————————	一し続けていく。		
	機会の少ない小規模事業者 が最新の情報を得ることで 経営の改善が図られる。			目標 数値	180 実績 160 数値 160	目標 数値	100 実績 数値 128		1ш	1ш 0) [-	目標達成度 果	の <u> </u>		現行どおり	現行どおり	-		
	次代を担う若手経営者、後 継者等が研鑽と会員相互の	D 臨時総会1回 例会9回 D 例会参加延べ人数489人 会 200号会14回	会員企業の若				II	青年部活動を通し、経営 者に必要な資質向上を図			自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も引続き参 加率向上に努め		
	交流を通して、経営者としての人格、教養、経営能力の向上を図り、企業の発展			指標	(達成度 97.8 %)	指標	(達成度 %)	ることができた。対外活動も増加し、他地域の経営者との人脈拡大にも有	総合。	事実業施	———— A 調	事 業 B		現行どおり	る。	る。		
青年部振興事業	と地域社会の繁栄に貢献することを目的とする。異業種交流の場としても活用		手経営者・後 継者	目標	500 実績 480	目標	実績	かであった。	評	証 相	目標達成度 果	者 へ の の		実施方法①	実施方法②			
	し、幅広い人脈が生まれる。			数值	500 大領 489	数值	数値				В	А		現行どおり		1		
	西尾の夏まつり「西尾祇園 祭」を開催して観光客に、 お店を知ってもらい今後の	7月12日(金)~14日(日) 市民ステージ、獅子舞、み こし、市民総踊り		指標	観客動員数(人)	指標		西尾市全体、特に中心市 街地の活性化が図られた 他、個店の経営力強化が		E	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	市外へ積極的に事 業をPRして、個店 の経営力強化及び		
地域振興まつり事	版促活動に寄与する。西尾 市全体の活性化、特にまつ	実行委員会12回 各種部会等24回	一般市民及び		(達成度 100.0 %)	7.17.7	(達成度 %)	図られた。	総 。	事実 業施	A 調 查	業 A 者 ———		下げる		版促活動につなげ 一ていく。		
	り会場となる中心市街地の活性化が図られるほか、個	場所:中心市街地 観客動員数:280,000人	小規模事業者	目標数値		目標 数値	実績 数値		評 ^人 価	評側価の	目標達成度	へ 必要性の		実施方法①	実施方法②			
	店の経営力の強化も図られる。 まつりを開催して街中に来	3月31日 2019桜まつり 酒		数旭		数1世	数1 0	毎年のイベント事業とし		1 1	Α	А		現行どおり		商店が効果的にPR		
	訪者を呼び込み商店街の活性化を図るほか、個店の経	フェスタ 来場者数:10,000人	一般市民及び	指標	来場者数(人) (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	一年のイベント事業として、地元商店が連携し、 市街地で開催している。	総	事実	自己評価調	満足度 事 * * B	補足	目標① 現行どおり	目標②	及び活性化できる ように引き続き来		
	事業者がまつりを通して団	場所:みどり川周辺及び本 町通り	市街地商店街 の小規模事業 者		宝结	目標	実績	商店をPRすることで売上増加に向けた活動につな	合 評 品	業施 評側 価の		者 ———		実施方法①	実施方法②	_訪者を呼び込んで いく。		
	結力も培われる。 		73	数值	10, 000 数値 10, 000	数值	数値	がっている。	ΙЩ	ш 05	A	の A		現行どおり				
	良い製品・商品・サービス を持つ、埋もれている小規 模事業者の掘り起こしを行	ビジネスマッチング支援件 数 1件		指標	支援件数(件)	指標		8社のプレスリリースを 支援し、延べ6報道機関 17記事の掲載に至った。			自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業交流会の開催 がきっかけで1件 一のビジネスマッチ		
	い、バイヤーマッチング個 別相談会を開催する。ま	プレスリリース記事作成 8件			(達成度 20.0 %)		(達成度 %)	記事掲載により、効果的 な販路支援ができた。	総 合 B	事実業施	B 調 查	事		上げる		ングにつながっ た。今後も開催を	0	
	た、新商品・新サービスの プレスリリースを支援し、 小規模事業者の販路開拓を 支援する。			目標 数値	実績 数値 1	目標 数値	実績 数値		評 ^B 価	評側価の	^{目標達成度} 果 D	必要性の の B		実施方法①	実施方法②	続けていく。ま _た、海外展開を視 −野にいれた支援も −行っていく。		
	下請となる中小企業の受注機会の増大と新規取引先の	 ・アライアンスパートナー 発掘市		15 :-	│			参加企業アンケートで は、68%以上から役立っ			自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	販路拡大の支援と して、当事業を広		
	開拓を図るため、ビジネス マッチング支援を実施し、	6月24日~28日 登録企業数:10社	小規模事業者	指標	(達成度 100.0 %)	指標((達成度 180.0 %)	たと回答が得られたた め、新規販路拡大の支援	総 合 A	事実 業施 評側 価の	A a	爭		現行どおり	現行どおり	くPRし、より多く の企業のビジネス	0	
	中小企業の振興を図る。	・地域商談会 2月20日 登録企業数:9社		目標 数値	 実績 数値 10	目標 数値	 実績 9 数値	ができた。	評 ⁷ 価		^{目標達成度} 果		-	実施方法①	実施方法②	マッチングの機会 - を提供していきた		
		豆									А	В		現行どおり	現行どおり	υ' ₀		

[※] 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付しています。※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 西尾商工会議所

古坐夕	事業恤命 / 北昇	市 类 中 体	主たる	事業評価													
事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	対象者	目 標①			目 標②			ABCD評価					4	今後の展開・改善点等	
	各種検定試験を実施し、地 域の人材育成を支援するほ か、地域社会に貢献する。	珠算 3回 381人 簿記 3回 372人 福祉住環境コーディネー		指標		指標 (達成度 %)	各種資格の取得、技能の 習得を促進することにより、職業能力の向上に一	総	事多	自己評価	事業	満足度	補足	目標①	目標②	今後も日商・東商 が主催する検定を 開催し、人材育成	
検定等支援事業		ター 2回 21人 ビジネス実務法務 2回 9人	中小企業従業 員や一般市民		(達成度 97.9 %)		(连风度 %)	役をかった。	合評	B 業が	他 B 則	調査結果業者の	B		現行どおり	## +	を支援する。東商 検定のPRをより強
		合計受験者数 783人		目標 数値	800 実績 数値 783	目標 数値	実績 数値		価	価(果の			実施方法①	実施方法②	化していく。
福利厚生事業	共済制度を普及し、福利厚	7月下旬から8月上旬にゆう ゆう共済加入促進キャン ペーンを実施した。 加入口数 6,568口		指標	ゆうゆう共済加入者数(口)	指標(資	l l	共済制度の加入推進を 行ったことで事業所の従		事業評価	自己評价	<u> </u>	満足度	————— 補足	目標①	目標②	共済未加入事業所に対して福利厚生
			小規模事業者		(達成度 93.8 %)		(達成度 %)				美 ····································	─ 一調 事業者	В		現行どおり		の充実を図る提案をしていく。
					実績 数値 6,568		実績 数値				の一日標達成り	質に	必要性		実施方法①	実施方法②	-
	最近の企業ニーズに合った 事業企画を実施し、事業所	商業部会 5回 工業部会 6回			事業実施回数			最新技術の視察会や研修会を通して企業や地域の			B 自己評値	<u> </u>	満足度	 補足	現行どおり	目標②	今後も時流に合った内容で勉強会を
部会委員会事業	事業正画を実施し、事業所のレベルアップを図る。 部会・委員会の会議並びに 研修会等を通じて事業所間での異業種交流も図られ、 経営改善事業との相乗効果	金融部会 5回 建設部会 6回 交通・サービス部会 7回 その他8委員会 34回	中小・小規模 事業者	指標	指標 (達成度 90.0 %)	指標(達成	(達成度 %)	発展に寄与した。	総合	事等	美 B		В		上げる		中心に開催したい と考える。
				目標 70 実績 62	目標	実績		評価	B 評	73 n	─ば は は は は は は は は り れ の の	必要性		実施方法①	実施方法②		
	が見込まれ、企業発展に寄与する。			数值	70	数値	実績 数値				В		В		現行どおり		
産業団体等指導事 業	関係各種団体の指導育成を 通して、各事業所の経営力 の強化を図る。	会議・各産業団体事業支援 西尾市商業協同組合 11回 西尾機械工業会 14回 西尾税務連絡協議会 10回	各団体の会員 (小規模事業 者が大半を占 める)	指標	会議・事業実施回数	指標		地域社会に対する貢献、 各団体の強化と事業所の	総合評価		自己評价	事	満足度	補足	目標①	目標②	各団体と連携し、 小規模事業者に必
					(達成度 116.7 %)	1日1示	(達成度 %)	経営力強化が図られた。		事業業	√- A	調業	В		現行どおり		要な事業を開催 し、経営力の強化
				目標		目標	実績			評		質に	必要性		実施方法①	実施方法②	を図るとともに、 地域活性化の一役
				数值	数値 数値	数值	数值				А		В		現行どおり		を担う。
	中小企業及び小規模事業者 を対象に景気の動向調査を 行い、その調査結果を中小	市内8業種、169社に4半期ごとに経営の問題点を聞き取り調査した。		指標		指標		調査結果を提供することで、今後の経営強化、課 題解決の参考となった。	総	事:	自己評价	一二事	満足度	補足	目標①	目標②	今後も調査内容を 精査しながら行 う。時節で質問内
調査研究事業	企業及び小規模事業者に提供することにより今後の経営に生かしてもらう。	調査事業所数:169社	中小企業及び 小規模事業者	•	(達成度 84.5 %)		(達成度 %)		合	B業	_年 I B	調業 査者	B		現行どおり	#	容等を変更し、地域に合った調査を
				目標 数値	200 実績 数値 169	目標 数値	実績 数値		評価	価	則 目標達成が B	果の	必要性 B		実施方法①	実施方法②	行う。
	市町の合併により西尾市域 が拡大したことで、特産物	産業物産展を開催 来場者数:40,000人		+6 +番	来場者数(人)	北無		全国お茶まつり愛知大会と同時開催し、相乗効果			自己評价	=	満足度	————— 補足	目標①	目標②	地元事業者の活性 化をより図るため
産業観光振興事業		11月16日~17日 場所:西尾市文化会館他	中小企業及び	指標	(達成度 200.0 %)	指標	(達成度 %)	から多くの来場者を集めることができ、西尾の産	合	事業	を A	調事業者	Α		廃止する		に、今後は出展者 数を目標に定め
	源を活かして産業観光に取り組むことで、西尾市のPRを行うとともに、地域活性		小規模事業者	目標	20, 000 実績 数値 40, 000	目標 数値	実績	業や物産をPRすることが できた。	評価	評価	り目標達成り	世界の	必要性		実施方法①	実施方法②	් ම ං -
	化を図る。			数値	数恒	剱旭	数值				А		Α		現行どおり		
貿易証明事業	所に、貿易証明を発行す	証明書発行数 171件	中小企業及び 小規模事業者		証明書発行数	指標		スピーディーな発行を行 うことで、事業所の貿易 事業を滞りなく行える様 サポートができた。	40	事:	自己評价	事	満足度	補足	目標①	目標②	今後も事前に書類を送付してもら
	る。 				(達成度 114.0 %)		(達成度 %)			A 業	施 — A	一 一 査 者	В		上げる		い、事前チェックをした上で、発行
			小风候争未有	目標 数値	150 実績 数値 171	目標 数値	実績 数値		価	価値	実 施 則 目標達成 A	異常の	必要性 B		実施方法①	実施方法②	を行う。引き続き -スピード感をもっ て行う。
	事業主の委託を受けて労働 保険料の申告納付、各種届	 労働保険事務組合委託事業 所数 141社						委託件数増により、より 多くの事業者の労務事務			自己評価	<u> </u>	満足度	 補足	目標①	目標②	会員メリット事業として会員勧奨と
労働保険事業	出等の手続きを代行するこ とにより、小規模事業者の		中小企業及び 小規模事業者		(達成度 108.5 %)	指標	(達成度 %)	処理改善及びサポートが できた。	総合	事第	を 一	一 調業 	В		上げる		しても広めてい く。加入にあたり
刀倒你伙尹禾	労務事務処理の改善を図 る。			目標数値	130 実績 数値 141	目標数値	実績 数値		評価		則 日標達成り	♥ 結ねる	必要性		実施方法①	実施方法②	個々に状況が違う
				蚁 胆	数1但		数1				А		В		現行どおり		行う必要がある。

[※] 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付しています。※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。